

河合町学校再編 保護者・住民説明会 議事録

日付：平成29年7月30日

午前の部：10時～12時

河合第三小学校 体育館

午後の部：2時～4時

河合第二小学校 体育館

【第三小学校】

- 学校再編にあたっての課題への対応や予算などの優先順位、振り分けは決まっているのか。
 - ⇒ 通学路、改修ともに交通量調査や現地調査を行っているところです。どちらを優先するということではなく、どちらも最重点課題と認識しています。予算については計上内容を詰めていっている状況です。

- それは公表されるのですか。
 - ⇒ 議会の承認など経て、公表できる状態になり次第、広報やホームページ（HP）などで公表していきます。

- 金管バンドクラブや自転車クラブはこれまでも実績を残していて、歴史があります。統合後もこれらの活動を続けていけるように要望します。
 - ⇒ 統合後も金管バンドクラブや自転車クラブは引継いでいきたいと考えています。

- 学校から近いということで家を購入したが、統合の話聞き驚きとともに通学に不安を感じています。子どもの足では30分以上かかり、どの経路も危ないと思う。西名阪を渡る狭い橋など危険と思われる箇所の道の整備、改修をどのように考えていますか。
 - ⇒ 所要時間に関しては職員の子ども（小学2年生女兒）の歩行による調査を行っています。西名阪を渡る橋（高塚橋）については、改修に要する費用の試算をしています。一方で交通量調査を行うなど時間規制の検討を進めているところです。

- 通学途中をねらった事件が多い時世のなか、子どもに長い距離を歩かせるのは不安です。地域の見守り隊などのボランティア活動もしていただいているが、安心して通学できる環境を作ってもらいたい。また、学校が変わることによって「いじめ」の心配もある。そのあたりはどのように考えているのか先ほどの説明では解らない。町として大人も子どもも安心して暮らせる街づくりをしてほしい。
 - ⇒ 今回の説明会でいただいたご意見を踏まえながら今後の部会で検討していきます。

- 歩行による調査をしているということですが、その時間帯は何時ごろですか。
⇒ 休日の朝の時間帯に久美ヶ丘中央公園～第二小学校まで、佐味田川駅～第二小学校までの所要時間に関して調査しました。交通量については午前7時～9時まで、午後2時～5時までそれぞれ5日間実施しました。その結果を基に警察と規制の方法、範囲、時間帯について事前協議をしているところです。

- 「河合町学校再編検討特別委員会」は今も機能しているのか。
⇒ 平成27年に町議会議員選挙があり答申の出される前に自然流会しております。現在はこちらはございません。

- 議員や有識者、住民、保護者を含めた検討会を設置してはどうか。
⇒ 平成20年から町民の方々、議会、関係地域の方々に入っていただき適正化検討委員会で審議をしていただき平成22年に提言書もいただいています。その提言と国からの指針等を総合的に考えて今回の再編方針を決定しました。通学路に関しては子どもたちの安全を第一に考えています。8月中旬に各部会を設置しますので通学部会の中で検討していただくことを考えています。

- 部会での決定事項は公表していただきたい。
⇒ はい。広報、HP等で随時公表します。

- 認定こども園についてどのように考えているのか。
⇒ 幼児教育の充実の観点から推進しています。認定こども園は福祉部の管轄となっておりますが、幼稚園と保育所のそれぞれのいい所を併せ持った施設を作っていく計画です。

- 通学路の安全面について、不審者対策などを具体的に教えてほしい。距離についても今の子どもたちに歩かせるのは厳しいし、危ないと思う。部会による検討結果がH30年の9月に公表されるとなっているが、いきなりそこで決定されるのは乱暴ではないか。スクールバスや路線バスの活用など具体的な話しを聞きたい。
⇒ 公表に関しては、その前に説明会を開き中間報告を行う予定です。防犯の問題については地域ボランティアの方々に協力いただくことも踏まえて部会で検討を行っていきます。

- 地域ボランティアの方々も高齢化している。他に明確な考えはないのか。
⇒ 「地域とともにある学校」というなかで教職員、PTAとともに地域の方々は切っても切れない関係であると認識しています。地域の方々からも様々な形でサポートいただき、警察とも連携していきます。

- 統合後に二小の給食施設において現在の基準で800食を超える食数を作ることは若干厳しいと考えるが、改修プランについて検討いただき今後の説明会で公表してもらいたい。
⇒ 確かに老朽化しております。規模としてはピーク時には1,000名を超える食数を作っていたので心配ないが、改修については校舎の改修とともに考えてまいります。

- アンケート結果では三小校区の保護者63件が反対し、その中には1年～3年生の保護者32件ある。これは通学路の問題だと思う。町は説明会を開催するにあたり安全対策メニューを示すべきではないか。
- ⇒ 通学路が一番重要な問題と認識しています。警察や関係機関と事前協議しており、これから部会を設置しますが、部会関係者だけでなく進捗状況を含め幅広くお示しをして意見を取り入れることを前提に進めます。

- アンケート結果が広報に掲載された時に「第三小学校を第二小学校に統合する」ことは明記されていたが、「32年4月」とは明記されていなかった。大人にとっての1年と子どもにとっての1年は入学・進学などがあり違います。1年ずれるような可能性があるのですか。簡単に時期を引き延ばすようなことはやめて欲しい。通学路や統合後の人間関係など不安はたくさんある中での統合ですので早期に確定してもらいたい。
- ⇒ 統合の時期については、6月の総合教育会議において32年4月に統合するという事を了承されました。議会にも説明し、理解を得ながら32年4月に向けて推進していきます。

- 安全面でスクールバスを出していただくことは出来ないのか。西名阪を渡る狭い橋は現在、安全確保が出来ておらず、歩道を着けなければいけないと思う。32年までに安全が担保できなければ延期するなどの判断も必要ではないか。また、22年に提言が出されたあと、方針の公表がこの時期まで引き延ばされたのはどうしてなのか。中学校の再編はどのように考えているのか。三小の跡地はどうなるのか。
- ⇒ 通学路については、先ほども申し上げたとおり現地調査や警察とも協議しています。三小の跡地については、今回の説明会は了解をいただく事を目的としていますので、統合後の跡地のことについては差し控えたい。中学校については、小中一貫教育に関する法律が出来たこともあり、統合か一貫教育かを時間をかけて結論を出したいと考えています。

- 部会について、通学部会は注視していると思うが、「代表」となっているところを「参加できる人」というようなくくりではだめなのか。部会の人選は決まっているのか。
- ⇒ 多くの方に参加してもらった方がたくさんの意見が出て良いと思う。メンバーはまだ決まっています。

- 通学に関する資料が提示されていない今回の内容で説明会を開催した意味が解らない。ICTを活用すれば統合せずともコミュニケーションはとれる。統合ありきで安全をあきらめていると思う。教育の部分から離れていて不審に思う。
- ⇒ 安全をあきらめている訳ではありません。これから決定していく部分が多くて申し訳ないが、警察とも協議を進めています。安全を担保する事を前提に考えています。

- 統合時に安全が担保されていないと感じる保護者がいた場合、統合は中止されるのか。また、そうなった場合責任をとってもらえるのか。
- ⇒ 安全を確保し、保護者の方々にもご理解いただけるように32年4月に向けて進めていきます。

- 二小の施設はかなり老朽化が進んでいるが、改修内容の決定や見学会を行うなどした上で説明会やアンケートを行うべきではないのか。
⇒ 改修の内容についてはトイレの改修をはじめ現在検討しているところです。見学会なども今後、設けていきたいと思えます。
- 広報について、もっと見やすくしてほしい。
⇒ 掲載方法を工夫していきます。
- P T A役員の決め方をどうするのか。立哨の場所は二小校区に立哨に行くことはあるのか。
⇒ 立哨の場所については、三小校区にお住まいの方は三小校区内での立哨を想定しています。その場所については部会で検討していきたいと考えています。P T Aについても同様に部会で両校の規則をすり合わせして役員の決定方法を検討していきます。
- アンケートについて、二小を三小に統合するというアンケートを何故しなかったのか。結果が変わっていたのではないのか。
⇒ 中学校と隣接している点から、二小に統合するとしました。
- まほろばホール側の橋（高塚橋）は給水塔側の橋（おかあり橋）より交通量は少ないが、狭いことには違いないので拡幅して歩道を確保してほしい。改善方法の候補をあげてほしい。
⇒ 時間帯の交通規制を考えているが、拡幅についても考慮している。横断歩道の設置についても警察に要望していきます。
- 上牧町の道路であっても安全であれば通学路として検討していくべきではないのか。
⇒ より安全な経路を検討していきます。
- 本当にこのスケジュールで実施できるのか。部会ほどの程度の頻度で開催する予定なのか。
⇒ 迅速に進めたいと考えています。
- 通学路については上牧町と行政間で調整してより近くて安全な経路を選定してもらいたい。
⇒ 様々な経路を想定して検討、提示していきます。

【第二小学校】

- 大幅な改修とありますがどのような内容となるのか。プレハブ校舎を建てる予定なのか。
⇒ トイレ、漏水対策を重点的に行うことを考えており、教室の建具などについても行う予定です。空き教室を活用できるためプレハブ校舎を建てる予定は現在ございません。

- 水質についても改善してほしい。配管の調査も行うのでしょうか。
- ⇒ 水質検査は定期的に行っておりますが、改修にあたり調査を行う予定です。

- 通学時間が長くなると夏季など熱中症が心配なのですが、何か対策を考えていますか。
- ⇒ 水分補給に関する指導など学校と連携して行ってまいります。

- 3年生ぐらいになると子ども同士のコミュニティが出来ていると思います。二小と三小で壁が出来ないように先生間でも対応してもらいたい。
- ⇒ 早期から児童・教員ともに交流活動を行い、十分に配慮していきます。

- 中学校はどこに統合されるのか。
- ⇒ 中学校の統合については、場所や時期についてまだ決まっていません。

- 工事に関する調査の内容や予算などの具体案を統合前に示してもらいたい。
- ⇒ 来年の4月から6月頃に次回の説明会を予定しています。その時には部会の中間報告とともに具体的な案をお示しできると考えています。

- 中学校の統合計画などの子育てに関する全体的な構想を町として考えてください。
- ⇒ 中学校については、生徒数は減少してきているものの当面は統合の基準にはいたりませんが、校舎の老朽化は進んでいますし、小中一貫教育の研究と併せて検討したいと考えています。

- 施設の問題点を洗い出すため、改修に関する部会を作ってはどうか。
- ⇒ 施設の問題点は随時、把握に努めております。国からの補助金の採択や予算化といった作業があるので、町が主体的にやっていますが、出来るだけ迅速に進め、情報公開していきたいと考えています。

- 国の基準と町の基準について、一小でも1学級が見込まれる学年がある。この学年は中学校卒業まで続くがそこへの対策に疑問がある。教育に力を注ぐのであれば使うべきところにはお金を使ってほしい。そのために長いスパンで計画をたて、他の学校の統合を見据えた考えを出してほしい。
- ⇒ 今後5年の計画として策定された「教育大綱」には幼児教育の充実をめざし幼稚園・保育所の一元化、学校再編、小中一貫教育の研究などが明記されています。

- 子どもたちの交流について、10月からとあるが具体的な内容は決まっているのか。
- ⇒ 具体的には決まっていないが、二小の場所に馴染める様に一緒に教育活動を行うといったことを想定しています。また、先生間の交流も行います。その中で子どもたちの交流についても取組んでいきます。

- 30年4月から改修となっているが、まだ予算化されていない状況で間に合うのか。
⇒ 来年度の予算化に向けて調整しており、夏休みなど子どもたちに極力負担のかからない工事を考えている。

- 電気の配線など見えない所にも注意して改修を行ってほしいが、こども園が延期されている経緯もあり、改修についても予算化されないこともあるのではないかと。
⇒ 配線の調査についても併せて行っていきます。また、改修の予算の確保も行ってまいります。

- 施設の調査をしているとのことだが専門家によるものなのか。改修内容の具体的な箇所と方法についての説明会を開いてもらいたい。
⇒ 専門家による定期検査でも確認しており、今後、設計をするなかでコンサルタント会社による調査確認も行ったうえで改修内容をお伝えします。

- 改修をどの部会、部署がどのようにするのかをはっきりさせた方がいいと思う。二小の児童数が増えることになるが、1学級あたりの上限人数を40人から減らすことは出来ないのか。
⇒ 町にも技師の資格をもった職員がおり、その職員による調査と業者による調査により行っています。県で教職員の配置基準が定められており、町独自で定数を変更することは難しいです。

- 避難所にも指定されているので、トイレと水道に関する事はしっかりとやっていただき、改修に関する説明会を実施してほしい。
⇒ 改修については、例年は校長へのヒアリングやPTA要望などで随時対応しておりますが、今回は大規模改修ということで億以上の費用を考えております。現在、補助金などについて財政当局との調整中でありますので、改修メニューが決まり次第お示ししたいと考えております。

- トイレのデザインを子どもたちに相談させてあげてはいかがでしょうか。2つの学校の子どものアイデアを合わせることで仲良くなるきっかけ作りにもなると思うし、大事に使っていくことが出来るのではないかと。
⇒ いい提案だと思います。設計期間との兼ね合いもありますが、学校とも相談して可能な限り行いたいと思います。